

倫理・ビジネス 行動規範



JOYSON
SAFETY SYSTEMS

TABLE OF CONTENTS

私たちの使命とビジョン 2	お客様、ビジネスパートナーと働く 16
私たちの指針 3	誠実で公正な取引 16
経営リーダーからのメッセージ 4	サプライヤーとの関係 17
私たちの行動規範 5	他者の機密情報の保護 17
目的と概要 5	データ・インテグリティの維持 17
この行動規範に従うべき人 5	利益相反 19
法令遵守6	贈答と接待 20
コンプライアンスオフィス-あなたのリソース6	情報と資産を守る 22
従業員の責任 6	会社資産の保護 22
監督者の追加責任 7	機密情報と知的財産 23
正しい選択をする倫理的な意思決定のためのガイドライン- 8	競争力のあるインテリジェンスを獲得する 24
質問し、問題を報告する 8	ビジネスレコードの作成と管理 25
非報復規程 10	社会とのコミュニケーション 26
説明責任と懲罰 10	ソーシャルメディアの活用 26
行動規範の適用免除と変更 10	法の文言と精神に従う 27
安全で尊重すべきものを尊重する職場作りを促進する 11	独占禁止法と公正競争 27
ダイバーシティ、機会均等、差別禁止 11	監査との協力 29
ハラスメントのない職場 12	データ保護 29
安全で健康的な職場環境 14	政治活動 30
- アルコールと麻薬 15	インサイダー取引 31
- 職場での暴力 15	腐敗防止と贈収賄 31
	アンチマネーロンダリング 33
	輸入、輸出、世界貿易 33
	より良いものを提供する 35
	人権の尊重 35
	責任ある調達と紛争鉱物 35
	環境保護 36
	コンプライアンス・オフィサーから最後に 37

私たちの使命とビジョン

私たちのビジョンは、モビリティの安全における世界的なリーダーとなることです。私たちは、お客様が、モビリティにおける次世代に進むためのデザインの自由及び信用性を享受できる、最高の品質及び信頼性を有する安全システムソリューションを提供するよう努めます。私たちはこれを以下のことを構築することにより成し遂げます。:

- ・ 素晴らしい文化を創る1つのチーム
- ・ 世界中の私たちのOEM顧客にとっての強力で安定的なパートナー
- ・ 総合的な安全性に関する技術革新を通じた製品の卓越性
- ・ 品質とコンプライアンスへのコミットメント
- ・ 効率的で、競争的なコスト構造



私たちの指針

私たちの指針は、私たちのロードマップです。これらの指針は、私たちがビジョンを達成し、誠実にビジネスを行うことへのコミットメントを強くする方法を示しています。

私たちが行うこと全てにおける倫理と高潔さへのコミットメント

倫理と高潔さをもって行動することがどのように私たちがビジネスを行うかに関する最も大事な事です。私たちは倫理的に振る舞うために高い水準を設け、従業員には例え厳しい状況下にあっても、その水準に見合い、私たちの指針を活かすことを期待します。私たちは全ての従業員が、ビジネスを行う時に正直で率直であり、正しいことを行う勇気を持つことを期待します。

品質へのコミットメント

私たちはお客様に高品質な安全製品及びサービスを提供していることにプライドを持っています。私たちはお客様、事業団体、政府機関により示された品質水準を保つことに専心しています。私たちは、毎日、品質のパフォーマンスを改善し、全ての行為において弛まぬ改良のメンタリティを保ちます。

説明責任

私たちは説明責任を信条としています。説明可能であるということは私たちが自らの、そしてチームの行動に責任をとることを意味します。私たちが自らの水準と価値にそぐわない行動をとった場合、迅速に間違いや不適当な状況を正す行動をとります。説明責任は非難や欠陥についてのものではありません。それは私たちの価値、私たちの倫理・ビジネス行動規範及び私たちのポリシーを実践することを意味しています。

Speaking Up(声を上げる)

私たちは「Speak Up」環境に価値を置きます。「Speak Up」というのは、私たちが自分自身とビジネスパートナーに課した高い水準を実践することを確実にするために、問いを発することを意味します。社員が法令、倫理・ビジネス行動規範、規程等への抵触に気づいたときに、社員が「speak up」して意見を言うことを私たちは促します。「Speak Up」によって、あなたは私たちが自らのブランドや評判を守ることを助けてくれるでしょう。私たちは従業員が報復への恐れなく問題点を挙げ、問いを発する文化を奨励します。

製品の安全性

製品の安全性は、私たちの最も重要な目標です。私たちが作る製品は、命を救います。私たちの各々に、個人として又は、1つのチームとして交通事故による傷害や死亡のリスクを最小限に抑えるために弛まず働くよう努力する義務があります。運転手と乗客の安全は、私たちの行動全てにおける指針となります。

職場の安全

私たちは、当社の従業員、請負業者、サプライヤー、お客様にとって安全で健康的な職場環境の提供に努めます。私たちは健康と安全に関する全ての適用可能な法律や規制に従ってビジネスを行うよう努めます。私たちはそれぞれ、自分自身と他人を守る方法で行動する責任があります。

経営リーダーからのメッセージ

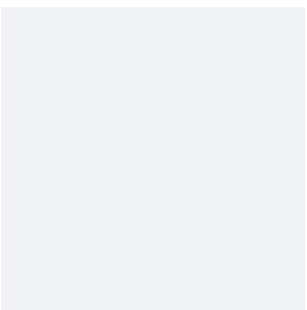
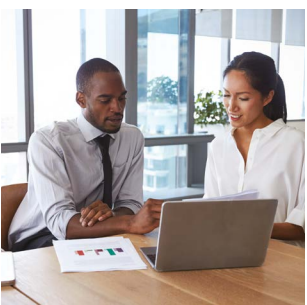
自動車用安全システムの世界的リーダーとしての私たちの成功は、革新的なテクノロジー、情熱的なチームの貢献、私たちの行動、全てに対する正直さと高潔さへの揺るぎないコミットメントによる結果です。1人の従業員として、あなたは、今日の会社としての私たちの姿、そして明日の私たちの姿に決定的な役割を果たし続けています。

倫理・ビジネス行動規範（「行動規範」）はこの点で重要なリソースです。私たちが成長し続け、ビジネスシーンが変わり続けているのにもなって、私たちの行動規範の助けによって、私たちは日々の倫理とコンプライアンス責任を充たし、私たちが互いに、お客様と、ビジネスパートナーと、私たちが生活し働くコミュニティに約束したことを果たし続けることができます。

もちろん、行動規範は全ての質問に答えることもあなたが仕事で直面する全ての状況に対処することも出来ません。だからこそ私たちは困難な状況が生じたときにあなたを助けるために利用可能なリソースを用意しているのです。どんな時であれ、あなたが適切なふるまいが分からなくなったり、法令、私たちの行動規範、規程や手順が違反されているのではないかという懸念を抱いたりしたら、あなたには声を上げる責任があります。

仕事を正しく行うことに対するあなたの助力と献身に感謝します。私たちの指針へのコミットメントを共有して共に働くことで、私たちは命を救うアイデアと技術を前進させる企業として勝ち得た評価を全世界で保持し続けるでしょう。

私たちの行動 規範



目的と概要

高潔さの関連事項

あなたがビジネスを倫理的に行うとき、あなたは他の人が私たちや私たちの製品に信頼を置くことができるというメッセージを彼らに送っていることとなります。正しいことを行うことで、あなたは私たちの評判を守るだけでなく、当社が今日の複雑で競争的なビジネス環境で成功することを助けていることになるのです。私たちのコミットメントに応じて、私たちはこの行動規範を創りました。この行動規範は6つのセクションで構成され以下の水準を提供します。

- 適用される法律、規制、当社の規程に従うことを確保すること。
- 高潔さと最高水準の倫理の実行を推進すること。
- 当社の事業活動に関連して不適切な行為の発生さえも防ぐ手助けとなること。

この行動規範に従うべき人

Joyson Auto Holdings SAならびに直接および間接の子会社および関連会社(「Joyson Safety Systems」)の、契約社員、臨時従業員、会社役員及び取締役を含む、すべての従業員は、この行動規範の水準と義務を読み、理解し、これを満たすことを要求されています。

ベンダーやコンサルタントのような特定のビジネスパートナーは、Joyson Safety Systemsの事業を拡張する役割を果たしています。

彼らは、Joyson Safety Systemsのために働いているときは、適用される契約条項と同様に私たちの行動規範の精神に従うことが期待されています。

ビジネスパートナーや派遣社員を監督する場合、あなたには、当社の基準を伝え、彼らが理解できるようにする責任があります。外部のビジネスパートナーが当社の倫理とコンプライアンスについての期待またはそれに関連する契約上の義務を履行しない場合、契約解除に至る可能性があります。

法令遵守

Joyson Safety Systemsは、ビジネスを行うあらゆる場所で私たちのビジネスに適用されるすべての法律、規則および規制を遵守することに専心します。

あなたが持ちうるあらゆる質問やあなたが直面する状況を予測することは不可能であるため、この行動規範に加えて、Joyson Safety Systemsは他にも役立つリソースを有しています。これらの追加リソースは、行動規範全体を通じて紹介されています。いつものように、私たちはあなたが適切な判断を下し、必要な支援を求めるものと信頼しています。

私たちは多くの国で事業を行っていますので、適用される異なる法律や慣習を認識することが重要です。世界中のお客様、ビジネスパートナー、同僚の社会規範を尊重する一方で、最低限、従業員全員が、行動規範の水準と原則を遵守しなければなりません。当社の行動規範の規定が現地の法律や要求と矛盾する場合は、コンプライアンスオフィサーに助言を求めるべきです。

コンプライアンスオフィス-あなたのリソース

Joyson Safety Systemsのコンプライアンスオフィスは、行動規範と倫理・コンプライアンスプログラムの両方を管理しています。このチームは、当社が法的および規制上の義務を果たしていること、ならびに、各個人が全社的な規程と手順を遵守できるよう支援します。

当社の行動規範に関する研修および年1回の「誓約書」の提出は、コンプライアンスオフィスによって管理され、すべての場所の誰もが当社の行動規範を読んで理解し、順守するように支援します。

コンプライアンスオフィスは、行動規範に関する質問や懸念事項の解決に役立つリソースでもあります。当社はビジネスの仕方はビジネスの内容と同じように大切だと信じています。コンプライアンスオフィスは、Joyson Safety Systemsが倫理的であることを推進し、指針を守り保護するための行動をとっています。

従業員の責任

私たち各々は、たとえ困難な選択だとしても、誠実に行動する責任を負わなければなりません。私たちの責任を果たすことで、私たちは成功し成長することが出来ます。

- 会社を代表して行動するときは、常にプロフェッショナルで、正直に、倫理的な行動をしてください。
- 行動規範に記載された情報および規程を知り、特にあなたの職務に適用されるトピックに注意を払ってください。
- すべての必要な従業員訓練を適時に完了し、水準と期待を最新に保ってください。
- 法律、当社の行動規範、規程に対する違反の可能性について、上司、役員または行動規範に記載されているリソースのいずれかに報告してください。
- 調査や監査に応じるときには協力して真実を語り、調査が行われるときや予想される場合には記録を変更又は破棄しないでください。

覚えておくこと:いかなる理由(ビジネスの目標を達成したいという切望も含まれます)も、法律、行動規範、規程に違反することに対する言い訳にはなりません。

What if? 私は監督者ですが、誰かが告発するために私のところへ来た場合、私の義務が何であるかがはっきり分かりません。さらに当該告発の内容に、シニアリーダーが関与していたらどうすれば良いのでしょうか？

誰がその主張に関係していても、あなたはそれを報告しなければいけません。Joyson Safety Systemsは、何らかの懸念について報告するためにいくつかの手段を提供しています。何らかの理由で特定の人物に報告しにくい場合は、行動規範に記載されている他のリソースや、他の経営メンバーに話すことができます。

監督者の追加責任

Joyson Safety Systemsのリーダーは、以下の追加責任を果たすことが期待されています。:

- 手本となる。監督者として、あなたは倫理的なビジネス活動における高い基準の良い実例となることが期待されます。
- 相互に尊重し、オープンなコミュニケーションを重視する職場環境を創り出すことに協力してください。
- 他人のためのリソースとなる。行動規範やその他の規程が日々の仕事にどのように適用されるかについて、従業員、請負業者、サプライヤー、その他のビジネスパートナーとコミュニケーションできるようにしてください。
- 積極的になる。倫理と困難な状況について他の人と議論し話をする機会を求めてください。
- 迅速かつ効果的に対応してください。ある懸念に対してあなたの注意が喚起されたら、関係するすべての人が敬意を払えるように、それを真剣に扱ってください。
- あなたの権限の限界に自覚的であること。あなたの権限を超える行動はしないでください。適切であるかどうか分からない場合は、上司またはコンプライアンス・オフィサーと話し合ってください。
- 責任をもって委任する。違法行為や非倫理的行為をする可能性があると思われる人には、決して権限を委任しないでください。

What if? 私の監督下でない領域で不正行為を発見しました。私は問題を報告する必要がありますか？

あなたは主として、あなたの監督下にある従業員、請負業者およびその他の第三者について責任を負います。しかし、全てのJoyson Safety Systemsの従業員は違法行為を報告する必要があります。リーダーとして、あなたは特に積極的であることを義務付けられています。最良の方法は、問題が発生している領域を監督する上司とまず話すことですが、これが実現可能でなかったり効果的でない場合には、行動規範に記載されている他のリソースを利用すべきです。

正しい選択をする-倫理的な意思決定のためのガイドライン

正しい決定を下すことは必ずしも容易ではありません。圧力がかかっていたり、何をすべきか確かでない時もあります。厳しい選択を迫られているときは、あなたは1人ではないということを忘れないでください。あなたには利用できるリソースがあります。

難しい決定に直面する？

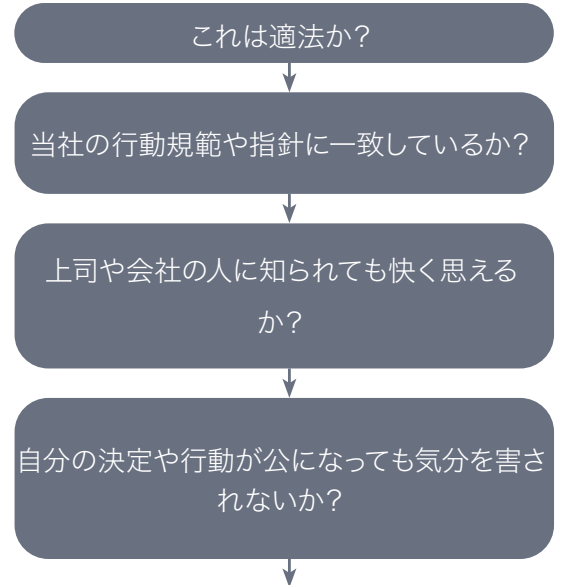
明日、あなたの家族、友人、同僚が読む新聞の一面に、あなたがしようと思っている行動が載ることを喜べるか自問してください。

もう一つ…

私たちはあなたのフィードバックを大切にします。あなたが直面したある問題をより適切に解決するために、行動規範、規程、またはリソースを強化する方法の提案がある場合は、進めてください。倫理的な Joyson Safety Systems を推進することは、私たちが共有している責任です。



進める前に自問してください:



これらすべての質問に対する回答が「はい」である場合、進める決定をしてもおそらく大丈夫ですが、質問に対する回答が「いいえ」または「わからない」である場合は、中止してアドバイスを求めてください。

どのような状況においても、いかなる環境下でも、用心に用心を重ねて、助けを求めることは常に適切であるということを忘れないでください。

質問し、問題を報告する

法律、行動規範、または規程への違反を発見した場合またはその疑いがある場合、あるいはその対処方法について質問がある場合は、上司にご相談ください。

上司と話すことに気が進まない場合は、他にもあなたに役立つリソースがあります。

- 管理職の他のメンバーに連絡してください。
- コンプライアンス・オフィサーまたは人事部に連絡してください。
- Joyson Safety Systems コンプライアンス・ホットラインにフリーダイヤルまたはオンラインで連絡してください。

Joyson Safety Systems は、あなたの懸念事項が適切に対処されるよう、あらゆる合理的な対処をします。

もっと知るには

- 内部通報および内部調査に関する規程
- 報復禁止の原則は、内部通報および内部調査に関する規程に内包
- コンプライアンス上の懸念事項報告手段に関するポリシー

Joyson Safety Systemsコンプライアンス・ホットラインを使用する際に期待できること

コンプライアンス・ホットラインとWebポータルは、毎日24時間利用できます。独立した第三者である企業のコンプライアンスサービスの熟練した専門家があなたの電話に答え、あなたの懸念を文書化し、さらなる調査のために書面による報告書をJoyson Safety Systemsに送付します。

コンプライアンス・ホットラインに連絡する際には、現地の法律で認められている場合は匿名でいることを選べます。すべての報告は、匿名で提出されるかどうかに関わらず、同等に扱われます。

レポートを作成すると、あなたが懸念事項をフォローアップできるように、身元確認のための番号が届きます。匿名で報告書を提出した場合は、効果的な調査のために追加の情報が必要になる場合があるため、フォローアップは特に重要です。

この識別番号により、事例の解決の経過を追うこともできます。ただし、プライバシーの尊重により、Joyson Safety Systemsは個々の懲戒処分について通知できないことをご確認ください。

あなたが行った報告は、それを確認し、必要ならば調査した全ての人によって機密として保持されます。

忘れてはならないのは、誰かの注意を引かない限り、問題に対処できないということです。

What if? 私たちの上司は、潜在的な違法行為に対する懸念に気づいたとしても、特に何もしません。問題を提起した従業員にとって、彼女はより状況を悪化させると思います。私は問題を抱えています、私が倫理的に間違っていると思うことを同僚が行っています。私はどうすべきでしょうか？

行動して声を上げてください。あなたは不正行為を報告することを求められています。上司に最初に話すのが効率的に問題に対処する最善の方法であることも多いのですが、あなたがそれを適切であると思わない場合や快く思えない場合は、別の管理職の人や行動規範に記載されたリソースに話すべきです。

What if? 誰かがコンプライアンス・ホットラインを悪用し、匿名の告発を行って、他の人が不正を行っているとして虚偽の告発をしました。経験上、コンプライアンス・ホットラインが悪意をもって利用されることはまれです。しかし、私たちがフォローアップを行って、ホットラインを悪意ある方法で使用して虚偽を広めたり、他の人を脅したり、または他人の評判を不当に傷つける意図を持っている人は懲戒解雇を含む処分を受けるとは知っておいてください。

非報復規程

従業員が誠意をもって問いを投げかけ、法律、行動規範または当社の規程に反する行為を報告し、あるいは不正行為の疑いのある人物の調査を手伝う場合、その従業員に対する報復を当社は許しません。

「誠意をもって」報告することは、たとえ後でそれが証拠がなかったり誤解だったと分かったとしても、正直で完全で正確な情報を本当に提供しようとすることを意味します。

What if? 私の部署で上司も関わって何らかの非倫理的行動が起こっている可能性がありますと疑っています。私はコンプライアンスホットラインを使うべきだとは分かっているのですが、報復が心配です。

あなたは違法行為を報告する必要があります。あなたの状況においては、ホットラインを使うというのは良い選択です。私たちはあなたの疑惑を調査し、追加情報を収集するためにあなたと話をする必要もあるかもしれません。あなたが報告した後、報復されていると思う場合は、それを報告すべきです。私たちは報復の主張を真剣に受け止めます。報復の報告は徹底的に調査され、もしそれが真実であれば、懲戒解雇を含む処罰の対象となります。

説明責任と懲罰

法律、当社の行動規範や規程に違反したり、他人に違反するよう促すことは、当社の責任問題となり、評判を危険にさらします。倫理やコンプライアンスの問題が発生した場合は、効果的な解決法をとるために、それを報告する必要があります。

また、法律や規制の違反により、場合によっては刑事訴追を含む法的手続や罰則が科される可能性があることも理解しておく必要があります。

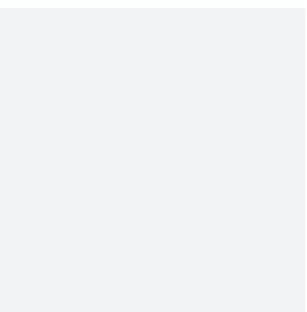
行動規範の適用免除と変更

ごくまれに、限られた範囲で行動規範の適用免除が必要となることがあります。適用免除の要請は、チーフ・コンプライアンス・オフィサーに書面で提出する必要があります。

もっと知るには

- ・ 内部通報および内部調査に関する規程
- ・ 報復禁止の原則は、内部通報および内部調査に関する規程に内包
- ・ コンプライアンス上の懸念事項報告手段に関するポリシー

安全で尊重すべきものを 尊重する職場 作りを促進する



ダイバーシティ、機会均等、差別禁止

Joyson Safety Systemsは、様々なバックグラウンド、スキル、文化を持つ従業員を集めています。このような豊富な才能とリソースを組み合わせることで、結果を常に追求する多様でダイナミックなチームが生まれます。

私たちの同僚、採用希望者、ビジネスパートナーは、尊重され、適格性、証明されたスキルと実績によって判断される必要があります。

私たちは、人の人種、肌の色、性別、国籍、年齢、宗教、障害の有無、婚姻状況、性的指向などの変えがたい特性に基づく差別を禁止する法律を支持しています。

私たちは、結社の自由を尊重し、労働時間と報酬に関するすべての法律に従います。

私たちの指針に従う

- 敬意をもって専門家として他人を扱ってください。
- 雇用やその他の勤務条件決定の多様性を促進してください。
- 法律や規程で保護されているその他の個性に基づいて、他者を差別しないでください。

Watch Out For

- 他の人が攻撃的であると考えられるかもしれないコメント、冗談、電子メールを含む資料
- 他者を判断する際の不適切な偏見。あなたが他の人を監督する場合は、その人をパフォーマンスで判断してください。無関係な考慮事項を決定材料にはしてはいけません。客観的で定量可能な基準を使ってください。

What if?

私の同僚の1人が、特定の国籍について、ジョークや人を傷つけるようなコメントを書いたメールを送信しています。私はそれらを不快に思いますが、誰もそれについて話していません。私はどうしたらよいのでしょうか？

直属の上司または人事部に通知する必要があります。そのような冗談を送信することは、電子メールの使用と私たちの多様性、ハラスメント、差別に対する基準に関わる当社の価値基準ならびに当社規程に違反します。何もしないことによって、あなたは差別を容認し、私たちが創りあげたチーム環境をさらに悪化させる可能性があります。

ハラスメントのない職場

私たちは皆、脅迫、嫌がらせ、イジメのない環境で働く権利を持っています。

他の従業員にハラスメントをしたり、仕事のパフォーマンスを妨げたり、威圧的で攻撃的で虐待的で敵対的な職場環境を作り出す従業員の言葉や身体による行為は許されません。

Joyson Safety Systemsでは、以下は許しません：

- 侮辱的な発言、猥褻な電話、ストーカー行為またはその他のハラスメント。
- 他人に傷害を負わせる行為。
- 意図的に他人の所有物に損害を与えたり、怪我の恐れを生じさせる攻撃的な振る舞い。
- 敷地内か否か、時間や目的を問わず、他人を脅し、こわがらせ、または強要すること。
- 職場への武器または許可されていない危険物の持ち込み-これには、当社のオフィスだけでなく、会社が運営する駐車場および代替的な作業場所も含まれます。

私たちの指針に従う

- 同僚の行動が他者を不快にさせるときは話すことによってお互いが助けられます。
- 性的行為の要求または不快な言葉や身体での性的な行為を含むセクシュアルハラスメントを許さないでください。
- プロフェッショナリズムを示す。不適切なインターネットサイトにアクセスしたり、性的に露骨な写真を表示させないでください。

- 安全で倫理的でプロフェッショナルな職場を構築するための規程に対する積極的な姿勢を促進してください。
- 共働意欲、および生産能力を損なう恐れのある嫌がらせや脅迫の全てを報告してください。

Watch Out For

- 不快な発言、身振りまたは身体接触。
- 性的に露骨な写真やその他の表示。
- (明示的または示唆的な) 性的または攻撃的なジョークやコメントや視線
- 口頭による怒声、脅迫または罵倒。

性的嫌がらせ

嫌がらせの一般的な形態はセクシュアルハラスメントであり、一般的に以下の場合に発生します。

- 雇用の条件又は採用決定の根拠として用いられる、デート、性交または同様の性的行為の要求のような不快な行動。
- 不快な口説き、侮辱的なジョーク、積極的な口頭または物理的な性的行動によって、威嚇的、攻撃的または敵対的な職場環境が作り出されます。

What if?

出張中に、私の同僚が繰り返し飲みを誘ってきて、私の外見についてコメントし、私を不快にしました。私は彼に止めるように頼みましたが、彼はやめませんでした。その時私たちはオフィスにいませんでしたし勤務後でしたので、私はどうすべきか分かりませんでした。これはハラスメントですか？

そうです。この種の行為は、勤務時間中だけでなく、出張などの仕事に関わる全ての状況において許されません。あなたの同僚にそのような行為は不適切であり、やめなければならないと言ってください。もし、続くようなら問題を報告してください。

What if?

私の友人がセクハラで告発され、調査が開始されていることを知りました。私はそれが本当であると信じられません。私はその友人が自分を守ることができるように彼に事前の警告または注意喚起をすることは公正だと思います。友人として彼に伝える責任はありませんか？

いかなる場合でも、あなたは彼に注意喚起すべきではありません。あなたの友人はこれらの申し立てに応える機会を与えられ、公正で公平な調査を行うためにあらゆる努力がなされるでしょう。セクシュアルハラスメントの申し立ては、関与する個人だけでなく、当社にとっても重要な意味を持つ深刻な問題です。あなたが友人に警告することは調査を困難にし、当社は更なるリスクとコスト増にさらされる可能性があります。

安全で健康的な職場環境

安全を確保することは、私たちが製造、運営および研究開発におけるすべての活動の不可欠な部分です。私たち一人ひとりに、自分や他人を守る方法で行動する責任があります。

私たちは、全員の積極的な参加と支援を通じて、安全で健康的な職場環境という目標を達成することができます。健康、安全または環境に危険をもたらす可能性のある状況は直ちに報告する必要があります。すべての報告は報復の恐れなしに行うことができます。

安全は雇用の条件であり、私たちはJoyson Safety Systemsを事故のない職場にするために各役員、職員、従業員のコミットメントを期待しています。

私たちの指針に従う

- あなたの仕事に適用される安全、セキュリティ、健康に関する規則と慣行を守ってください。
- 安全でない機器や、健康や安全に脅威を与えたり、環境を傷つける可能性のある状況について直ちに上司に知らせてください。従業員は、安全が危険にさらされていると感じる場合は、作業を中止する権利と責任があります。
- ワークステーション、通路、その他の作業スペースに障害物、ワイヤーなどの危険がないように、きれいで安全な作業環境を保ってください。

Watch Out For

- 安全でない慣行や労働条件
- 施設への入館手順やパスワードプロトコルのようなセキュリティ基準実行時の不注意

アルコールと麻薬

- 職場にいるときやビジネスをしている間は、酔ってはいけなく、いつでもあなたの職務を遂行する準備ができている状態であるべきです。
- 違法薬物や、安全で効率的な職場環境を乱したり、会社の評判を損なうような物を使用・所有してまたは、その影響下で会社の業務を遂行しないでください。

職場での暴力

どんな種類の暴力もJoyson Safety Systemsに存在することは認められません。以下の行為を私たちは許しません:

- 恐喝的、脅迫的、または敵対的な行動。
- 別の人に傷害を負わせること。
- 破壊行為、放火、妨害行為またはその他の犯罪行為。
- 許可されていない武器や有害物質の会社所有地への持ち込み。
- Joyson Safety Systemsの施設での銃器、爆発物その他の危険な武器の持ち込み、または物を武器として使うこと。
- 他人の人生、健康、幸福、家族または財産に危害を加えることやそれで脅すこと。

What if?

私はこの地域におけるいくつかの慣行が安全ではないと気付きました。これについて誰と話したらよいでしょうか？私は新参者で、トラブルメーカーだと思われたくありません。

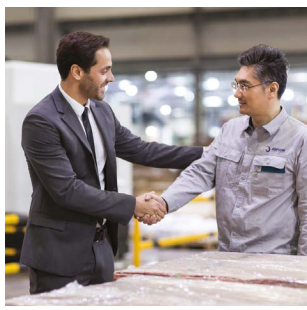
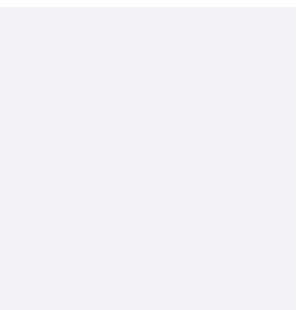
あなたの上司または人事部と懸念事項について話し合いましょう。慣行には非常に良い理由があるかもしれませんが、安全上の懸念をあげることであなたはトラブルメーカーにはなりませんし、他人の安全を心配する責任ある従業員だと思われるだろうことを覚えておいてください。

What if?

下請業者が私たちの基準に違反しています。下請業者も従業員と同じ健康、安全、およびセキュリティの規程と手続きに従うことが期待されているのでしょうか？

もちろんです。監督者は、Joyson Safety Systemsの敷地内の下請業者およびベンダーに、確実に適用されるすべての法律、特定の施設を管理する規則、および当社が課す可能性のある追加の要件について理解させ、遵守させる責任があります。

お客様、ビジネスパートナーと働く



誠実で公正な取引

私たちはお客様やビジネスパートナーを公正に扱います。私たちは、自分たちの倫理基準を逸することなく、彼らのニーズを理解し、応えるために努力します。私たちは自分たちのサービスと能力について正直に語り、守ることができない約束を決していたしません。

要するに、私たちは顧客やビジネスパートナーを私たちがそうされたいように取り扱います。

私たちの指針に従う

- 各顧客を公正かつ正直に取り扱ってください。
- 間違い、欠陥、過度の遅延、品質の不具合、または顧客サービスについて懸念がある場合は、すぐに上司に相談してください。
- あなたとお客様、当社との間で潜在的な利益相反があれば、迅速に上司に相談してください。
- データやテストレポートの改竄を含め、あなたが非倫理的または違法とみなすことを要求する顧客の要請には、絶対に従わないでください。
- お客様からの要望や質問にこたえてください。あなたができることを約束し、約束したことを実行してください。

Watch Out For

- 同僚や上司からの品質または納品基準に対する手抜き
の圧力。
- 真実ではなくお客様が聞きたがっていると思うことを伝えるという誘惑。状況が不透明な場合は、決断の根拠として公正で正確な理解を提示することから始めてください。

サプライヤーとの関係

Joyson Safety Systemsは、客観的で公正な基準に基づいて、資格のあるサプライヤー（ベンダーを含む）を評価し、契約します。サプライヤーを選ぶ際には、各サプライヤーがビジネス上・技術上のニーズと要求を満たす能力があるかという点を評価します。また、当社はJoyson Safety Systemsの長期的なコストと利益を鑑みて契約するかの決定を行います。すべての契約は誠実に交渉され、両当事者にとって公正かつ合理的でなければなりません。

他者の機密情報の保護

私たちのお客様やビジネスパートナーは、私たちに信頼を置いています。私たちは彼らの機密情報を保護する必要があります。

私たちの指針に従う

- お客様が提供する機密情報の保護、使用および開示に関するお客様とビジネスパートナーの期待を理解してください。
- 第三者の機密情報へのアクセスを、認められている目的で仕事をするために知る必要のある人物に限定してください。
- 法務部またはコンプライアンス部門が承認し、守秘義務契約や機密保持契約の範囲内での開示ではない限り、競合他社の営業秘密や機密情報を求めたり、受け取ったりしないでください。
- 機密情報の紛失または盗難を直ちに上司に報告してください。

もっと知るには

- ・反トラスト・公正競争ポリシー

Watch Out For

- 関連するビジネスの必要や認可がない場合の、ビジネスパートナーによる顧客や他のビジネスパートナーに関する機密情報の要求。
- 公共の場や安全でないネットワークを介した顧客やビジネスパートナーに関する機密情報の意図しない漏洩

データ・インテグリティの維持

私たちのお客様と運転者・乗員等の社会の人々は、彼らの信頼だけでなく、彼らの人生を私たちの手に委ねています。当社は、当社の製品が正確で信頼性が高く、完全なデータに基づいて設計、製造、テストされ、使用に適していることを保証する責任があります。製品の品質は最優先事項であり、データ・インテグリティは当社の品質管理システムの基本的側面です。

従業員や部門ではなく、Joyson Safety Systemsがすべてのデータの所有者です。しかし、私たち一人ひとりが、当社の規程、手続きおよび適用法に従って、データの生成、取得、記録、報告、保持および廃棄を確実に行う責任があります。すべての従業員は、会社の規則、手順、および適用法に精通している必要があります。

私たち一人ひとりが、健全なデータ・インテグリティ原則を遵守し、データの帰属性、可読性、同時性、原本性、そして正確性を保証しなければなりません。

また、データの改ざん、不正な変更またはデータの置換、データの破棄、削除、または上書きなど、私たちのデータの完全性に疑問を投げかける行為は一切行わないものとします。

また、データの完全性に影響をおよぼす問題(エラー、省略、意図的なデータ操作など)は報告しなければなりません。

あなたがデータの入力や正確性の検証を担当する場合は、確立された規程、手続き、および作業指示に従ってください。部門内のデータの質と完全性を担う管理者または監督者である場合は、データへのアクセスが許可されており、手続きが守られており、データが最新の状態に監査可能な方法で記録されていることを確認してください。

私たちの指針に従う

- データがデータの作成者が誰であるか明確な様に帰属可能であり、読みやすく、実際のテストを行ったと同時期に記録され、原本または真正の写しであり、正確であるものとしてください。
- データの改ざん、不正な変更やデータのすりかえ、破棄、削除、上書きなど、データ・インテグリティに疑問を抱かせる行為は絶対にしないでください。
- データ・インテグリティに影響を与える問題(エラー、省略、意図的なデータ操作など)は報告してください。

What if? 私たちが導入した新しいデザインは、安全上のリスクを引き起こす可能性があると思います。私は上司に懸念を報告しました。彼女はその懸念を共有したものの、すでに製品を製造しており、人的被害のリスクは小さいと感じているため、何の行動も取りません。私は何をすべきでしょうか？

品質、サービス、評判、利益にリスクをもたらすと合理的に思われるものは隠さないでください。この問題について他の経営陣またはコンプライアンス・オフィサーの注意を喚起してください。

What if? 同僚がいくつかのテストレポートに不正な変更を加えた可能性があると思う理由があります。私はどうすべきでしょうか？

行動規範に載っている報告方法のいずれかを利用して、その疑いを直ちに報告する必要があります。あなたにはお客様の信頼とデータ・インテグリティを維持する義務があることを忘れないでください。データの改ざん、権限のない変更、破損、当社のデータの正確性が疑問視される可能性のあるその他の行為を見たり疑ったりしたら声を上げてください。

もっと知るには

・データ・インテグリティ・ポリシー

利益相反

Joyson Safety Systemsのために客観的な決定を下す能力を低下させる可能性のある競合する利益をあなたが有する場合はいつでも、利益相反が発生する可能性があります。私たち一人ひとは、優れた判断力を駆使し、他者の信頼が損なわれ、評判が損なわれる可能性がある争いを招く状況を避けることが求められます。利益相反は、実際のもの、潜在的なもの、あるいはただ単に気のせいかもしれません。これらの状況は必ずしも明確なものではないので、上司に適切な情報を開示する必要があります。それによって適切に評価、監視、および管理ができるようになります。

もっと知るには

・利益相反ポリシー



私たちの指針に従う

- 常にJoyson Safety Systemsの最善の利益のためにビジネス上の意思決定を行ってください。
- 潜在的な利益相反とみなされる可能性のある状況について、上司と十分に話し合ってください。
- あなたや家族の利益がJoyson Safety Systemsと潜在的に衝突する可能性のある状況について前もって積極的に取り組むことを考えてください。

潜在的な利益相反の典型例である以下を含む状況に注意してください:

企業機会

あなたの業務に関連してビジネスチャンスを知った場合には、そのビジネスチャンスはまずJoyson Safety Systemsに属します。このことは、コンプライアンス・オフィサーの承認を得ない限り、あなたが自分でそのビジネスチャンスを奪ってはならないことを意味します。

友人や親戚

場合によっては、顧客、サプライヤーまたは競合企業のために働く親しい友人や親戚と仕事をする状況もあります。潜在的な紛争を引き起こす可能性のあるすべての状況を予測することは不可能であり、注意を払う必要があるかどうかを判断するために、状況を上司に開示する必要があります。

社外での雇用

コンフリクトが起こらず、潜在的な問題に注意が向けられていることを確認するためには、常時監督者に社外での雇用について開示し、議論する必要があります。承認されている場合は、外部活動がJoyson Safety Systemsの仕事と抵触しないようにする必要があります。競合他社、サプライヤーまたは顧客のために働くことで、解決する必要があるコンフリクトが発生する可能性があります。また、承認されたサイドビジネスまたは個人的ビジネスは、Joyson Safety Systemsと競合してはなりません。

個人投資

競合他社、ベンダー、サプライヤーまたは顧客について相当量の株式所有またはその他の金銭的利益がある場合にコンフリクトが発生する可能性があります。当社の規程により何が許可され、何が許可されていないのかを把握し質問があれば聞いてください。

市民活動

会社の経営陣から具体的に求められない限り、競合他社、サプライヤー、顧客またはパートナーの取締役会または諮問委員会のメンバーとなるべきではありません。あなたの現在の職務がそれらと私たちの関係に影響を及ぼす場合には特に注意が必要です。

贈答と接待

適度な贈り物は、心づくしの感謝かもしれません。また、食事はビジネスの議論するのに適切な場面設定かもしれません。しかし、慎重に扱われない場合、贈答品の交換や接待は、利益相反またはその他の違法行為を起こすように思われます。これは、頻繁に行われている場合や、誰かのビジネスの判断に不適切な影響を及ぼす可能性があると思われるほど額が大きい場合に特に当てはまります。そのような経費について適式な記録を作成し、維持する必要があります。

もっと知るには

- ・ 腐敗防止ポリシー
- ・ 接待および贈答に関するポリシー

意思決定に不適切な影響を及ぼすことが意図されている場合、たとえ弊社の規程に準拠していても、贈り物、恩恵、または接待を受け取ったり提供したりしません。適切なものとそうでないものの詳細については、規範の腐敗防止と贈収賄のセクションを参照してください。

また、公務員、その親族、または関連団体に与えられる、あるいは受け取ることのできる物についての規則ははるかに厳格であることにも注意してください。コンプライアンスオフィサーから事前に承認を得ることなく、これらの人に価値のあるものを提供しないでください。

私たちの指針に従う

- コンプライアンス・オフィサーの事前の承認なしに、公務員に贈答品や接待など価値のあるものを提供しないでください。
- ビジネスの関係に相応しい贈り物や接待だけを提供し、受け取ります。
- 契約交渉に携わっているビジネスパートナーからは、いかなる種類の贈り物も受け取ってはけません。
- ビジネス上の良い関係を育む贈り物や接待は交換してください。しかし、受取人に何かを義務づけるか義務付けられるように見える贈答品や接待を提供したり受け取ったりは決してしないでください。
- 個人的な贈り物、恩恵、接待、またはサービスを要求または要請しないでください。
- 現金またはそれと同等の物を決して受け取らないでください。

- 贈り物、恩恵または接待を提案または提供する前に、受け取る人の組織の規程を理解し遵守してください。
- 会社の同僚、第三者または他の会社のエージェントが、顧客または政府職員の決定に不当な影響を与えるような試みに参画している可能性があると思われる場合は、その懸念を報告してください。

Watch Out For

- 性的な施設での接待を含む、あなた自身や当社を恥ずかしくさせる状況。
- 私企業のお客様にとっては穏当であるかもしれないが、公務員または公的機関にとってはふさわしくない贈答品、恩恵または接待。

What if?

旅行中、ビジネスパートナーから、過度だと私には思われる贈り物を受けました。どうすれば良いでしょうか？

上司とコンプライアンス・オフィサーにできる限り早く知らせる必要があります。私たちの規程を説明する手紙と共に贈り物を返す必要があるかもしれません。贈り物が腐敗しやすい、または返品することが現実的でない場合は、それをくれた人に説明の手紙を書いたうえで、受け取ったものを従業員に配布したり、慈善団体に寄付することもありえます。

What if?

潜在的な新しいサプライヤーとの契約交渉中に、新しいサプライヤーは彼らが地域のビジネスセミナーに無料登録していると言いました。

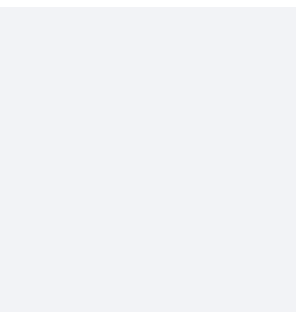
彼らは出席することができず、私に彼らの枠で参加したいかどうか尋ねました。セミナーのテーマが私の仕事に当てはまるので、私はセミナーに参加することを考えていました。私にとって個人的な利益はなく、Joyson Safety Systemsにとっても良いことであり、登録を無駄にするのが残念なので、私は「はい」と言おうと思っていますが、それが正しい判断かどうか悩んでいます。

その申出を辞退する必要があります。あなたが契約交渉に参加している場合は、交渉プロセスの進行中にいかなる便益も受け取ってはなりません。交渉中に便益を受け取るとは、不当なものに見え、常に不適切です。

もっと知るには

- ・ 腐敗防止ポリシー
- ・ 接待および贈答に関するポリシー

情報と資産を 守る



会社資産の保護

私たちは会社の資産を委託されており、それらを保護し、注意して使用することについて個人的責任があります。当社の資産には、資金、設備、機器、情報システム、知的財産、機密情報などが含まれます。

企業資産の個人使用は推奨されませんが、許可されている場合は最小限に抑え、生産性と作業環境に悪影響を与えないようにしてください。



私たちの指針に従う

- 他人が不快に思うかもしれないコンテンツを作成、保存、または送信するために、Joyson Safety Systemsの機器または情報システムを使用しないでください。
- パスワードを共有したり、友人や家族などの他の人々がJoyson Safety Systemsのリソースを使用することを許したりしないでください。
- 適切なライセンスを取得したソフトウェアのみを使用してください。会社のコンピュータやその他の機器での無許可または「海賊版」のソフトウェアをコピーしたり使用したりすることは、厳重に禁止されています。特定のソフトウェアの使用が許諾されているかどうかについての質問は、IT部門にお問い合わせください。

Watch Out For

• Joyson Safety Systemsの機器を許可なく借用または使用することの要求。

• 当社の施設に入館する適切な資格がない素性不明の人。

• Joyson Safety Systemsのリソースの行きすぎた個人的使用。

機密情報と知的財産

Joyson Safety Systemsは、技術開発とイノベーションに多大な資金を投入しています。当社の知的財産権の創造と保護は、当社のビジネスにとって重要です。知的財産には、専有している情報、営業秘密、特許などが含まれます。

私たち一人ひとりが警戒し、Joyson Safety Systemsの機密情報と知的財産を保護しなければなりません。すなわち、その安全を保ち、仕事をするために知る必要のある人にアクセスを制限し、許可された目的のためだけに使用することを意味します。

Joyson Safety Systemsの機密情報および知的財産の使用を制限する義務は、雇用終了後も継続することに注意してください。

私たちの指針に従う

- 正当なビジネス目的のためにのみ機密情報を使用し、開示します。
- 機密情報に適切にラベルを付けて、その取り扱い、配布、廃棄の方法を示します。
- 認可された人とのみ共有することにより、当社の知的財産および機密情報を保護します。
- Joyson Safety Systemsの情報システムを使用してのみ、会社の情報を保存または伝達します。

Watch Out For

- 例えば、飛行機、エレベーター、携帯電話など、他の人が耳を傾けることのできる場所でのJoyson Safety Systemsの機密情報についての議論。
- 管理されていないFAXやプリンターへの機密情報の送信。

知的財産

知的財産 (IP) は保護されなければならない重要な資産です。私たちのIPの例は以下のとおりです。

- ビジネスおよびマーケティング計画
- 企業の取り組み (既存、計画中、提案済み、または開発中)
- 顧客リスト
- 営業秘密と発見
- 方法、ノウハウ、技法
- イノベーションとデザイン (意匠)
- システム、ソフトウェア、テクノロジー
- 特許、商標、著作権

(1) Joyson Safety Systemsの知的所有権の範囲、(2) Joyson Safety Systemsの権利の他社製品への適用可能性、または(3) 第三者の知的財産権の Joyson Safety Systemsの知的財産権または製品への適用可能性、に関して第三者からの通知または質問があれば、Joyson Safety Systemsの法務部に連絡してください。

あなたがJoyson Safety Systemsに雇用されている間に作成した発明やその他の知的財産を会社の経営陣に速やかに開示してください。

競争力のあるインテリジェンスを獲得する

競合他社に関する情報は、今日の競争の激しいビジネス環境において貴重な資産です。ビジネスインテリジェンスを収集する際には、Joyson Safety Systemsの従業員、および当社のために働いている人は、常に最高の倫理基準を満たさなければなりません。

競合他社や競合他社の従業員と情報を共有することは、常に禁じられています。私たちは、情報を得るために詐欺、虚偽の表現、または欺瞞に加担してはいけません。他人を「スパイ」するために侵襲的な技術を使用してもいけません。また、第三者からの情報を受け入れる際には注意が必要です。あなたはその出所を知り、信頼し、彼らが提供する知識が不正競争防止法や秘密保持契約によって保護されていないことを確認する必要があります。

Joyson Safety Systemsは競合他社の元従業員を雇用していますが、従業員が元職場の機密情報を使用または開示しないという義務を認識し、尊重しています。

私たちの指針に従う

- 法的・倫理的手段によってのみ競争力のある情報を入手し、決して不実表示によって入手しない。
- 他の人が負っている競争力のある情報を秘密にする義務を尊重する。

Watch Out For • 法律や契約に違反して、以前の雇用主のもとから文書およびコンピュータ記録を持ち出すこと。
• 適切な承認のない誰かの機密情報の使用。

- 競合他社に関する機密情報を収集する手段としての面接の利用。
- 元のアイデアの情報源が完全にわかっていない場合に、新製品、製品の機能、またはサービスについて第三者から提案を受けること。

ビジネスレコードの作成と管理

開示書類とビジネスレコードの正確さと完全性は、情報に基づいた意思決定を行い、投資家や規制当局などを支援する上で不可欠です。当社の帳簿および記録は、当社の会計慣行および規程に従って、十分かつ詳細に、取引を正確かつ公正に反映しなければならない。

一部の従業員はこの分野に関して特別な責任を負っていますが、私たち全員が業績の記録や記録の維持に貢献しています。当社が記録する情報が、正確でタイムリーかつ完全であり、当社の内部統制、開示管理および法的義務に沿う方法で確実に管理してください。

私たちの指針に従う

- 基本的な出来事や取引の実態を正確に反映したビジネスレコードを作成する。透明性と真実性の原則に従う。
- ビジネスでコミュニケーションを行うすべての場面で何かを記載するときは注意深く記載してください。いつかあなたが作成した記録が公開文書（電子メール通信を含む）になるかもしれないという意識で書いてください。

Watch Out For

- 明確ではない、完全でない、あらゆる行動の本質を曖昧にする記録。
- 未公開または未記録の資金、資産または債務。
- 文書の不適切な破棄（訴訟の対象となる文書を含む）。

What if?

最終四半期の報告期間の終わりに、私がまだサプライヤーからの請求書を受け取っておらず、作業がまだ開始されていないにも関わらず、私は上司に、追加の費用を計上することを頼まれました。

私たちは次の四半期には仕事が完了すると確信していたので、私はそれに同意しました。今、私がしたのは正しいことだったのか迷っています。

あなたのしたことは間違っています。費用は、発生した期間に計上しなければなりません。あなたが取引を記録した日までに作業は開始されておらず、費用も発生していませんでした。したがって、それは虚偽であり、状況によっては不正手段とされる可能性があります。

企業記録の保持

書類はJoyson Safety Systemsの規程に従って処分されるべきであり、決して破棄したり隠したりしてはいけません。あなたは不正を隠すべきではありませんし、他の人が隠すのを許してもいけません。調査または監査に応じてまたはそれを予期して、文書を破棄してはいけません。

会社記録の保持または破棄に関して疑問や懸念がある場合は、法務部にお問い合わせください。

社会とのコミュニケーション

私たちは、正直で専門的で法に適った方法で社内外でコミュニケーションを行うことに全力を尽くしています。私たちは、世間、公務員、メディアと正確にコミュニケーションをとります。

情報を開示したり、公にする際は、一貫した意見が必要です。このため、認められた人だけがJoyson Safety Systemsを代表して話すことが重要です。メディア、投資家、株アナリスト、金融界の他のメンバーとのコミュニケーションは経営陣に紹介されるべきです。従業員は、ビジネスに関する情報を公にする前に、法務部の承認を得る必要があります。

Watch Out For

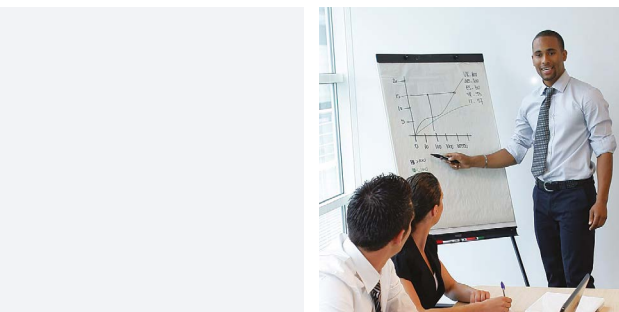
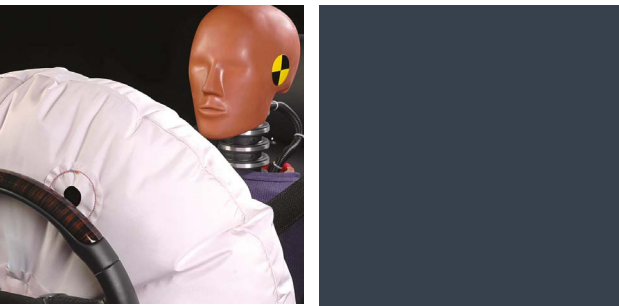
- に関連の承認なく、公の場でのスピーチ、Joyson Safety Systems に関連する専門雑誌やその他の一般メディアに記事を書くこと。
- Joyson Safety Systemsでの仕事外において、身分確認に使うだけであることが明らかな場合ではなく、肩書きや所属を利用する誘惑。
- Joyson Safety Systemsやその顧客、ビジネスパートナーに関する情報を求めるジャーナリストまたはアナリストに対して「オフレコ」で話す誘惑。

ソーシャルメディアの活用

オンラインで公開されるかもしれないやりとりをするときは注意してください。インターネットディスカッショングループ、チャットルーム、掲示板、ブログ、ソーシャルメディアサイト、またはその他のネットを利用したコミュニケーションに参加した場合、偽名であろうとも、あなたがJoyson Safety Systemsを代表して話しているという印象を与えてはいけません。

当社に関する虚偽の陳述が掲載されていると思われる場合は、「記録を正す」ことを意図していても、非公開の情報を投稿したり共有したりしないでください。あなたの投稿は誤解されたり、おかしな噂が流れたりする恐れがありますし、投稿が不正確だったりミスリーディングにもなりかねません。その代わりに、法務部に連絡してください。

法の文言と 精神に従う



独占禁止法と公正競争

私たちは自由でオープンな競争を信条とし、競争を制限しかねない不当な行為には決して関与しません。非倫理的または違法なビジネス慣行を通じて競争上の優位を得ることは決してありません。

独占禁止法は複雑であり、法令遵守の要件は状況によって異なる場合がありますが、一般的に、以下の活動は危険ですので避け、見つけた場合は法務部に報告してください。

- 当社の競争上機密となる情報を競合他社と共有すること。
- ビジネスパートナーや他の第三者に関する競争上の機密情報を彼らの競合他社と共有すること。
- 新入社員や採用候補者から競合企業に関する非公開情報を取得しようとする事。

私たちの指針に従う

- 価格設定や顧客、サプライヤー、市場の分割など、反競争的行為に関与している競合他社と契約を締結しないでください。
- 競争上の機密情報について競合他社と会話しないでください。

Watch Out For

- カルテル-企業が競合する方法について、秘密裏にやりとりしたり、合意したりすること。これには、価格、条件、賃金または市場の割当に関する情報の合意や交換が含まれます。
- 入札談合-競争相手やサービス提供者が公正な競争が制限されるように入札を操作すること。これには、入札の比較、入札を控える合意、または故意に非競争的な入札をすることなどがあります。

- 抱き合わせ取引-市場で力を持つ企業が、顧客が欲しくないまたは必要としないサービスや製品に顧客が同意するよう強いること。
- 略奪的価格設定(不当廉売)-市場で力を持つ企業が、競争者を排除または害した後に価格を引き上げることで収益の損失を後で回収することを意図して、コストを下回るサービスを販売すること。

What if? OEMワークショップでの会話で、現在競合他社で働いている元同僚はOEM-Xにおけるビジネスで成功をおさめることが彼にとっての最優先事項であると言いました。彼は私にJoyson Safety Systemsが今後OEM-Xの見積依頼に積極的に入札を考えているかどうか尋ねてきました。私はどうすべきでしょうか？

Joyson Safety Systemsの計画については何もコメントしないでください。競合他社の商業戦略に関する機密情報を受け取ることを望まないとはっきりと述べ、コンプライアンス・オフィサーにその出来事について直ちに報告してください。

What if? 私は、最近の材料費の増加について議論したいという競争相手からの電話を受けました。彼は、大幅なコスト上昇にもかかわらず、OEM-Xがどんな価格引き上げにも応じないこと、それによって利益率が下がっていることを主張していました。彼は、材料費の上昇を確実に顧客に転嫁するために、OEM-Xとの交渉で同じ立場を採ることを提案しています。どうすべきでしょうか？

材料費の増加を顧客に転嫁すること、他の顧客との取引条件や価格設定について話し合いたくないということを明確に述べるべきです。その後、電話を終えたら、コンプライアンス・オフィサーにその事をすぐに通知してください。

What if? 私は競合他社のうちの一社から価格に関する機密情報を受け取りました。どうしたらよいでしょうか？

さらなる行動がとられる前に、遅滞なくコンプライアンス・オフィサーにご連絡ください。このような情報を受け取った瞬間から、独占禁止法を尊重する姿勢を示し、他の人たちにもそれを期待していると明確にすることが重要です。このような状況では、競合他社に通知を送るなど、ケースバイケースで決められる適切な措置が要求されます。

もっと知るには

・反トラスト・公正競争ポリシー

監査との協力

当社が実施する社内外の監査に全社員が全面的に協力することが期待されます。さらに、ビジネスの過程で、政府職員から問い合わせや要望を受けることがあります。

あなたはこれに協力し、あなたが提供する情報が真実で正確で完全であることを保証することを期待されています。潜在的な政府の調査または問い合わせについて知った場合は、何らかの措置をとったり約束したりする前に、すぐにマネージャーと法務部に通知してください。

- Watch Out For**
- 情報の改竄。文書提出要請を予期して、またはそれに応答して、文書を破壊、変更または隠蔽することは決してしないでください。
 - 不当な影響。他の人が不完全な、虚偽の、または誤解を招く供述を会社または政府の調査官にするように影響や誘惑を与えないでください。

データ保護

私たちは他社の個人情報を尊重します。機密情報の収集、処理、アクセス、使用、保管、共有および廃棄に関する規程および適用法に従ってください。合法的なビジネス目的のためにのみ、それを使用し、Joyson Safety Systems外の人と共有してください。データ保護に関する問題について相談すべきは法務部です。個人情報とみなされる情報の種類を確認してください。名前、電子メールアドレス、電話番号、クレジットカード番号など、直接的または間接的に誰かを識別するために使用できるものはすべて含まれています。

- Watch Out For**
- 管理されていないFAXまたはプリンタに機密情報を送信すること。
 - 機密情報の細断処理や安全な処分の失敗。
 - 「無料」または個別に購入したインターネットホスティング、コラボレーション、またはクラウドサービスの使用。

もっと知るには

・データ保護ポリシー

政治活動

あなたは個人的献金を含む、政治的プロセスに自主的に参加する権利を持っています。しかし、あなたの個人的な見解や行動はJoyson Safety Systemsのものではないことを常に明言し、適切な許可なく政治的目的のために会社の資金を使用しないでください。

私たちの指針に従う

- あなたの個人的な政治的見解や活動が当社のもと見なされないようにしてください。
- あなたの個人的な政治活動を支援するために当社のリソースや設備を使用しないでください。

Watch Out For

- ロビー活動。ロビー活動と見なすことができる政府関係者や規制当局とのやりとりは、事前に協議し、コンプライアンス・オフィサーと調整しなければなりません。
- 圧力。他の従業員に候補者または政党に寄附、支持、または反対するように直接的または間接的な圧力をかけてはいけません。
- 不適切な影響。好意を得るために、あるいは不適切な影響を及ぼそうとして、政治的、慈善的な寄附をしているように見えることすらないようにしてください。
- 利害の衝突。公職を持つことや選挙運動は、Joyson Safety Systemsでの職務と利益相反を生むものであってはなりません。

What if?

私は地方官庁の候補者のための募金活動に参加しています。私がJoyson Safety Systemsでの私の立場に言及することは、会社の資金やリソースを使わない限り問題ありませんか？

いいえ、当社の名前をあなたの個人的な政治活動と関係づけるのは不適切です。

What if?

私は当選した国会議員に、来たるべき企業イベントで講演を依頼したいと思っています。何か問題があるでしょうか？

国会議員または他の政府職員を会社のイベントに招待する前に、コンプライアンス・オフィサーの承認を得る必要があります。招待された人が再選の選挙活動の期間中である場合、その企業イベントは選挙活動の支援と見られるかもしれません。現地の法律によっては、招請された人に提供された食べ物、飲み物、または交通費が賄賂とみなされる可能性があります。ほとんどの場合、制限や報告義務があります。

インサイダー取引

ビジネスにおいて、あなたは一般に公開されていないJoyson Safety Systemsや他の上場企業に関する機密情報を知ることができます。そのような重大な非公開情報を認識して有価証券を取引すること、またはそのような情報を、市場で取引している人に開示すること（「ティッピング（情報漏洩）」）は、様々な法律によって禁止されています。

重要な情報

重要な情報とは、証券を売買するかどうかを決定する際に合理的な投資家が考慮する情報です。重要となりうる企業に関する情報の例は以下の通りです：

- 事業の買収または売却の申出。
- 業務の大幅な拡大または縮小。
- 重要な製品開発または製品に関する重要な情報。
- 特別な経営または事業開発。
- 新しい市場への参入などの戦略の変化

もっと知るには

- インサイダー取引防止ポリシー

私たちの指針に従う

- その会社に関する重要な非公開情報を知っている場合、その会社の証券を売買しないでください。
- データでも紙のコピーでも重要な非公開情報が公にならないように保護してください。
- インサイダー取引に関する質問や懸念事項について法務部と話し合ってください。

Watch Out For

- 友人や家族からの私たちが取引する会社や機密情報を持っている会社についての情報が欲しいという要請。カジュアルな会話であっても、内部情報の違法な「ティッピング（情報漏洩）」と見ることができます。
- Joyson Safety Systems関連のビジネスに不可欠ではない場合に、重要な非公開情報を、故意または偶発的に誰かと共有すること。あなたの内部情報に基づいて投資判断を下す可能性のある他の人にこの情報を与えることは、あなたが彼らの取引の結果から利益を得ているかどうかにかかわらず、「ティッピング（情報漏洩）」とみなされ、法律に違反します。

腐敗防止と贈収賄

私たちは、地域の慣習に関係なく、あらゆる形態の贈収賄およびその他の腐敗行為が業務を行うための不適切な方法であると考えています。Joyson Safety Systemsは、適用されるすべての腐敗防止に関する法を遵守することを約束します。

どんな時でも、いかなる理由によっても、賄賂、リベート、または利益供与金を支払うことも受け取ることもありません。これは、Joyson Safety Systemsを代表するあらゆる個人または企業に同様に適用されます。唯一のありうる例外は、個人の健康や安全を守るために潜在的な不適切な支払いが必要な場合です。そのような場合、コンプライアンス・オフィサーに即座に支払いを報告する必要があります。

重要な定義-贈収賄、腐敗、利益供与金の支払い

贈収賄とは、ビジネス上、財務上、商業上の優位性を獲得または維持するために価値のあるものを授受すること（またはそうすることを提案すること）を意味します。

腐敗は、個人的な利益のために委託された権力を乱用することです。

利益供与金の支払い-一部の国では、日常的な業務、通常の営業許可証や免許証を取得するなどの非裁量的な政府の活動、ビザなどの政府の書類手続きをはかどらせ促進するために企業が階級の低い公務員にお金を払うことが一般的です

これらの支払いは一般に「促進支払」と呼ばれ、世界の一部地域では慣習的かもしれませんが、少なくとも米国法に違反する可能性があるため、従業員の健康や安全に関わるような状況を除いて、禁止しています。

私たちが監査を行い、私たちに代わって行動する第三者を注意深く監督することが特に重要です。当社は、当社を代理して働く、サプライヤー、コンサルタント、ベンダーを含む第三者を、特に、腐敗率の高い国を取り扱う場合および第三者を雇用する前にさらなる審査が必要であることを示す「危険信号」が認められる状況においては、注意深く審査を行います。第三者は、当社の基準を厳格に遵守し、すべての取引の正確な記録を維持することが要求されていることを理解する必要があります。

私たちの指針に従う

- 政府職員には、地方の法律や規制に反して価値あるものは絶対に渡さないでください。現地の法律が不明な場合は、何も価値あるものを渡さないことが最も安全な方法です。
- Joyson Safety Systemsでのあなたの役割に適用される贈収賄を防止する法律に定められている基準を理解してください。
- 第三者に対するすべての支払いを正確かつ完全に記録してください。

Watch Out For

- ビジネスパートナーによる贈賄を防止する法律の明らかな違反。
- Joyson Safety Systemsとの契約の全ての条件を書面で明確に文書化していないエージェント。

もっと知るには

- 腐敗防止ポリシー
- 接待および贈答に関するポリシー

What if?

私は他の国での事業と関連して外国のエージェントと仕事をしています。私は彼に支払ったお金の一部が政府職員への支払いや賄賂に渡っているのではないかと疑っています。私はどうすべきでしょうか？

この問題は調査のためにコンプライアンス・オフィサーに報告する必要があります。賄賂があり、私たちが行動しなかった場合、あなたと当社の両方が責任を負う可能性があります。これらの問題を調査することは、一部の国では文化的に困難なことがあります。私たちと取引を行っているエージェントは、これらの対策の必要性を理解する必要があります。エージェントにこの規程を思い出させることは重要かつ適切です。

アンチマネーロンダリング

マネーロンダリングは、広範かつ重大な結果をもたらす世界的な問題です。これは、資金が合法的に見えるようにするために、違法な収入を変換するプロセスとして定義され、現金取引に限定されません。そのような活動に関与することは、当社の高潔さを損なうとともに、当社の評判を損なうものであり、当社および関係者に厳しい制裁が加えられる可能性があります。不審な金融取引や活動はコンプライアンス・オフィサー、必要に応じて適切な政府機関に報告してください。

輸入、輸出、世界貿易

Joyson Safety Systemsは、成長を続ける世界的な顧客基盤を支えるグローバル事業を展開しています。グローバルな地位を維持し成長させるためには、すべての従業員、役員および取締役は、当社製品の輸入、輸出および再輸出を規制する法律だけでなく、当社製品が製造、修理または使用される他の国の法律にも従わなくてはなりません。これらの法律の違反は、たとえ知らなくても、当社の事業に悪影響を及ぼし長期的な影響を及ぼす可能性があります。

あなたが製品の輸出または輸入製品の受領について責任を負っている場合は、顧客、サプライヤーおよび取引を審査し、適用されるすべての輸出入要件を確実に遵守する責任があります。

反ボイコット規制

私たちは、国際ボイコットへの参加に関する法律や、特定の国、団体、または人々との取引を禁止する法律を含む、私たちがビジネスを行うすべての国の貿易に関する法律に従います。

私たちの指針に従う

- 製品、サービス、または技術の輸出または再輸出の前に、必要なすべてのライセンスを取得してください。
- 輸入されたすべての製品に関する完全で正確かつ詳細な情報（製造場所およびその全費用を含む）を報告してください。
- 製品、部品または技術の輸出入に関しては、直接法務部に質問してください。

Watch Out For

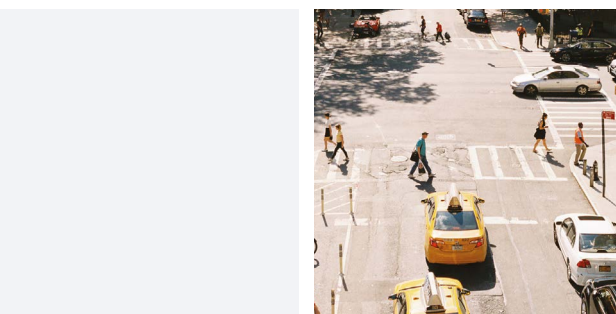
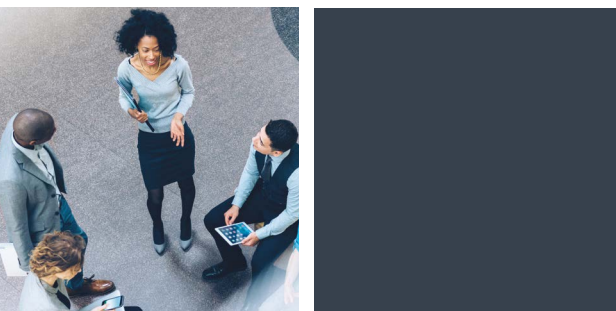
- Eメール、会話、会議、データベースアクセスなどを通じて、技術データや技術を他国の誰かに送信すること。この制限は、同僚だけではなく、雇用されていない人との情報共有にも適用されます。
- 特定の技術が含まれている会社の資産（従業員が出張先に持って行くコンピューターなど）を他国に運ぶこと。

What if?

私の仕事は税関職員との定期的な交流を必要としています。仕事の一環として、私は税関から輸出入に関する情報を定期的に要求されています。本当に毎回政府に情報を提出する前に一々法務部に連絡する必要がありますか？

ここでの正しいアプローチは、あなたの部署が税関から日常的に受け取る要求のタイプを法務部と話すことです。これらの日常的な要求は、一度理解されれば、法的な検討なしに処理される可能性があります。あなたが正確、完全かつ法律に従って応答していることを確認するためには、依然として法務部の審査が必要です。

より良いものを提供する



人権の尊重

私たちは、すべての人権と個人の尊厳を尊重する形で事業を行い、奴隷制と人身売買に対する絶対的な反対など、人権を促進し保護する国際的な努力を支援します。

私たち一人ひとりが、児童労働、奴隷制度、人身売買、強制労働などの悪弊を排除する努力を支援できます。



私たちの指針に従う

- 当社またはサプライヤーの業務において、人権侵害の疑いまたは証拠があれば報告してください。
- 個人の尊厳の尊重は、お互いやサプライヤーや顧客との日常的なやりとりから始まることを忘れないでください。多様性を促進し、障害に対応し、私たちがビジネスをしている全ての人の権利と個人の尊厳を守るために私たちはその役割を果たします。

責任ある調達と紛争鉱物

紛争鉱物からの収入は、極端な暴力や人権侵害をしているグループの資金調達につながっているため、サプライチェーン全体で積極的に規程や手続きを実践し、責任を持って調達し、サプライヤーの業績を監視し、必要があれば行動の是正を求めます。

当社は、原材料、パーツおよび部品の供給業者と密接に協力し、サプライヤーおよびベンダーが、コンフリクト・フリーの鉱物の提供を目的とした法律を含むすべての適用法を遵守することを期待していることを伝えます。

環境保護

私たちは環境上の、社会的責任を認識しています。私たちは、持続可能性と環境への被害を最小限に抑え、従業員、顧客および一般の人々の健康と安全に害を及ぼす可能性のあるものを最小限に抑えることに努めています。

私たちの指針に従う

- 従業員の安全と環境を保護することが最優先であることを確保する、あなたの役割を果たしてください。作業を中止し、作業を危険にし環境の損傷を招く恐れのある状況を報告してください。
- あなたの職務、健康、安全および当社の事業の環境への影響に関連するすべての情報に目を通し、理解してください。
- 環境、安全衛生訓練、当社の製品および製品と事業に関する当社の定期的なコンプライアンス審査に十分に協力してください。
- 廃棄物、エネルギー、天然資源の使用を最小限に抑える方法を探し積極的に行動してください。
- 環境、健康および安全に関する法律および規程の遵守に関して質問がある場合は、コンプライアンス・オフィサーにお問い合わせください。

コンプライアンス・オフィサーから最後に

従業員として、あなたは私たちの最も貴重な資産です。

あなたはJoyson Safety Systemsです。あなたは私たちが作る製品や私たちのお客様の背後にある「推進力」です。あなたは起業家精神と革新的技術の両方を市場にもたらすチームの一員です。あなたは日々最前線にいて、私たちが命を救うための揺るぎないコミットメントを維持することを確実にしています。

私はあなたに対し、頻繁に私たちの行動規範を読んで参照することをお勧めします。これはルールの本ではなく、正しいことを正しい方法で実行し、高潔さをもって変化をもたらすことによって企業として獲得した評判を維持するためのガイドです。

正直に、倫理的に、そして法律を遵守してビジネスを行うために、私のオフィスをあなたのリソースでありパートナーだと思ってください。

大変な努力をして手に入れた私たちの評判を危険にさらす可能性のある行為について報告してください。あらゆる決定において、「私は指針を尊重しているだろうか?」と自問してください。

あなたがそう問いかけるとき、あなたは、先輩従業員の遺産を尊重し、後輩のための道を切り開くことになるでしょう。また、世界中のJoyson Safety Systemsのお客様の安全を確保する手助けをすることにもなるでしょう。

